



## 日高クリニック おかげさまで20周年!!



日高クリニック院長  
松本 和博

12月1日に、日高クリニックは開設20周年を迎えました。平成8年に仁生会グループのサテライトクリニックとして日高村に開院。最初は外来中心でしたが、在宅施設を順次併設して、現在総勢40数人の職員が勤務しています。開院当初から現役職員として勤めているのは、変わらず元気で頑張っている矢野道恵看護師長と今年還暦を迎える院長の私の二人だけです。

外来は、理念にもありますが、地域のニーズにあったプライマリケアと医療連携を提供するようにしています。小児医療については急性疾患が多く、私の専門でもあって、日高村だけでなく、佐川町、越知町、仁淀川町方面からの受診も多くなっています。内科、老人医療については、生活習慣病の増加と、それが原因となりうる心、腎、脳血管疾患が多くなり、専門医療の助けが必要なものもあって、細木病院はもとより高知市の国立高知病院や高知医療センター、いの町の仁淀病院、佐川町の高北病院などと連携して診療を進めています。外来医療に精通した矢野道恵看護師長、隅田ちさ看護師、坂

永まり准看護師、井澤京子事務員、上村美穂事務員の助けを借りて、毎日60人前後の患者さんを診療しています。ただ、日高村では、平成8年に約6300人いた村民が、現在約5200人に減少し、少子高齢化が目立ってきており、外来患者数の減少を心配しています。

高齢化が進む日高村民の健康を考えると、在宅医療の整備が必要になってきます。そのため、在宅介護の手助けとして、通所リハビリテーション、居宅介護支援事業所、認知症患者のためのグループホームと順を追って開設してきました。

日高クリニックの2階にある通所リハビリテーションの「シルバークロス」は、現在、主任の下村恵美看護師と竹村町子看護師を中心に、細木病院から森下将多理学療法士の助勤を受け、毎日15〜16人の利用者さんに専門性の高いサービスを提供しています。

日高クリニックから徒歩数分の場所に、居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」とグループホーム「ひだかの里めだか・とんぼ」があります。「日高ケアセンター」では、主任の山中由美子ケアマネジャーと西原正子ケアマネジャーが、日高村民に在宅介護のためのケアプランを提供しています。「ひだかの里めだか・とんぼ」では、入所者18人に、施設長の矢野道恵看護師長

と主任の森下小百合介護福祉士が中心になって、家庭的な雰囲気の中、地域の介護スタッフが24時間利用者さんに寄り添っています。また、在宅医療を考えるうえで、介護連携は重要です。近隣の特別養護老人ホームや病院との連携も図っています。

さらに、日高クリニックには、経理、事務一般を管轄し、職員の良き相談役となっている尾原団事務長がいます。これからも日高村民に愛され、必要とされるために、尾原団事務長、矢野道恵看護師長と院長の私を中心となつて、日高クリニックの今後の将来像を話し合っています。今回は、日高クリニックで働く職員すべてを紹介できませんでした。今後は、職員一同一丸となつて、今後とも厳しい医療、介護の現場を切り抜けていこうと考えています。



時 事  
工 ッセー

風邪の予防は自分自身で！！



仁生会理事長  
細木 秀美

**今**年も、インフルエンザの流行期が近づいてきた。冬は風邪ひきの患者さんが増える季節で、インフルエンザにかからなくても、油断していれば、のどが痛くなったり、鼻水が出るなど、普通の風邪の症状が出やすい。私は、忙しくバタバタしているとき、少しほっとした

際に風邪にかかる気がする。

以前、新聞に、風邪の予防法についてのアンケート結果が載っていた。1位は緑茶でうがいをする。漢方では、緑茶に解毒作用と抗炎症作用があるといわれている。2位は早く寝る。休むと免疫力が増えて抵抗力ができるといわれていて、多くの医師が勧める。3位は生姜を摂る。生姜には、身体を温める作用があり、漢方の生薬を煎じるときにも多用されている。4位はビタミンCを摂る。ビタミ

ンが免疫力を増加させることはよく知られているので、風邪への抵抗力増強には良いかもしれない。5位は普段からよく運動をする。6位は首、手首、足首を温める。7位は乾布摩擦だが、冬は寒いので、どうかなと思うが専門家は推奨している。8位はねぎを食べる。9位はマスクをして寝る。10位は鼻うがいをする。番外は、靴下をはいて寝る、ワインを飲む、肩甲骨の間のツボにホッカイロを貼って寝る、であった。

私は、風邪かなと思ったら、まず頻回のがいの励行と、体を暖かく保つように心掛ける。温かいお酒を少しだけ飲んで、下着をもう一枚着て暖かくして、早く寝る。マスクをする。家内は、漢方の葛根湯が大好きである。

インフルエンザの流行期は、手洗いとうがいの励行が大事だ。人が咳をすると、唾液が3mは飛び散るといわれている。自分から人にうつしても駄目だし、他人からもらわなくすることが重要だと考えている。

順位	じんせい掲載号	施設名	今年の主なニュース	得点	得票
1	9月号	仁生会	細木理事長が学校医としての長年の功績を表彰される！	1,191	156
2	8月号	細木病院	堀見院長が日本病院総合診療医学会『認定病院総合診療医』に認定	917	134
3	10月号	東部	ほそぎ東部クリニック閉院	826	130
4	9月号	仁生会	第63回よさこい祭りに5年連続15回目出場	747	138
5	7月号	仁生会	創立70周年記念 バッジ&クリアファイル作成	639	101
6	3月号	三愛病院	整形外科に森田穰二医師が着任	601	88
7	10月号	三愛病院	南海トラフ地震想定災害対策訓練開催	583	102
8	12月号	細木病院	老人デイケアゆうゆう 開所20周年	467	96
9	3月号	仁生会	高知龍馬マラソン2016 温かな応援に支えられて走りました！	463	89
10	5月号	仁生会	職員バレーボール大会開催 三愛病院チームが優勝	449	80
次点1	2月号	細木病院	『おしりの外来』はじめました！ ~切らずに治す痔の硬化療法~	447	85
次点2	9月号	仁生会	高知県次世代育成支援企業に4期連続12年の認証更新	419	76
次点3	8月号	仁生会	創立70周年記念ほそぎ爆笑寄席開催	415	84

職員が選んだ、今年の仁生会10大ニュースが決まりました。第1位は、細木秀美理事長が学校医として30年以上にわたり尽力したとして学校保健表彰を受けたニュースです。第2位は、ほそぎ東部クリニックが9月30日をもって閉院した。第3位は、ほそぎ東部クリニックが9月30日をもって閉院した。第4位は、堀見忠司院長が高知県の日本病院総合診療医学会「認定病院総合診療医」に認定されたこと。第5位は、ほそぎ東部クリニックが9月30日をもって閉院した。第6位は、ほそぎ東部クリニックが9月30日をもって閉院した。第7位は、ほそぎ東部クリニックが9月30日をもって閉院した。第8位は、ほそぎ東部クリニックが9月30日をもって閉院した。第9位は、ほそぎ東部クリニックが9月30日をもって閉院した。第10位は、ほそぎ東部クリニックが9月30日をもって閉院した。

**平成28年仁生会10大ニュース発表！！**

仁生会

高知家「出会い・結婚・子育て応援」フォーラム  
「子育て支援部門 優秀賞」受賞!!

11月20日、県主催の高知家「出会い・結婚・子育て応援」フォーラムにおいて、仁生会が「子育て支援部門 優秀賞」を受賞しました。

「子育て中の職員に対し、優しい病院をキャッチフレーズに、24時間預



表彰状を手にする金子忠司人事部長と西田江見人事部庶務課員



パネルディスカッションの様子

けることができる院内保育所や高知市の委託事業である病児・病後児保育の運営、子育て講座や子供参観日の実施、細木病院図書室「子育て応援コーナー」での子育て情報の提供と、職員が自由に子育てについて相談できるスペースの提供など、仁生会の今までの総合的な子育て支援の

取り組みが高く評価されました。授賞式では、仁生会の子育て支援の取り組みも動画で紹介されました。

パネルディスカッションでは、仁生会から私のほか、基調講演講師の浜田敬子氏と高知県少子対策課、「結婚支援部門 優秀賞」受賞のとさでん交通㈱、「ワーク・ライフ・バランス部門 優秀賞」受賞の(株)中成の方たちがパネラーとなり、少子化の現状と課題、官民協働で取り組む少子化対策の重要性について意見を出し合いました。仁生会では、法を上回る子の看護のための休暇制度や短時間正職員制度、アーバリーや時間単位の有給休暇など幅広く制度が充実していること、仕事と子育ての両立には周りの理解、協力が不可欠であることをお話ししました。また最後に「若い

世代の皆さんが、将来子育てをしながら、輝きながら働いて、充実した幸せな人生を過ごしてほしい」と締めくくらせていただきました。

木ティ院  
細ユ病

日本精神科看護協会高知県支部で研究発表  
「病棟看護師の認知症看護における達成感」

10月22日、土佐リハビリテーションカレッジでの日本精神科看護協会高知県支部研修会において研究発表を行いました。

当院の精神科病棟のうち、多数の認知症の方が入院しているUNG病棟で、病棟看護師が看護に達成感を得ているのか、得ているとすればその要因はなにかを研究しました。その結果、認知症看護に対して達成感を得ている看護師には、次のような特徴があることがわかりました。それは、認知症の方に積極的にかわり、認知症看護に興味

関心があり、さらに患者理解を深めているということでした。また、患者さん一人ひとりに応じた看護の工夫をしており、患者さんとの良好な関係性が作られる中で、自分の成長も感じていました。

今後ますます認知症看護は重要視されることでしょう。この研究を通して、「認知症看護という仕事に価値を認め、主体的に取り組めるよう、研鑽や業務に努めなければならぬ」と、改めて考えさせられました。

（UNG病棟看護師 荒木 恵）

世代的皆さんが、将来子育てをしながら、輝きながら働いて、充実した幸せな人生を過ごしてほしい」と締めくくらせていただきました。

仕事を通して達成感を得るには、「その仕事かどのようなか」ということよりも、「個人個人がその仕事に興味や関心、目標を持ち、主体的



発表者の荒木恵看護師（中央）

細木病院

## 感染対策講演会

### 「安全で衛生的な病院環境を保つために」開催

10月21日、細木病院新館地下高行記念講堂にて、感染対策講演会が開催されました。当院では、毎年、院内感染対策室が中心となって感染対策研修会や集合研修会（実技研修を含む）を開催しています。今回は、トピックス研修として、宇部フロンティア大学人間健康学部看護科教授の尾家重治先生にご講演をお願いしました。尾家先生は、感染対策の分野において著名な先生であり、数多くの学会や講演会などで精力的に啓発活動に取り組みられています。当日は、他施設からも含めて107名の参加者があり、先生の軽妙な話術と分かりやすい内容にもかかわらず盛り上がった講演会となりました。



講演中の尾家重治先生

ご講演内容は、「お茶に抗菌効果はない」「除菌ができる洗剤をしみ込ませたスポンジが緑膿菌の巣になっていない」「99.9%除菌と表示された入れ歯洗浄剤が肺炎の原因になっていた」「オゾンによる室内くん煙は毒性の観

点から望ましくない」「消毒薬の噴霧法は清拭法に比べて消毒効果が不確実」「ダブルバッグ型の糖・電解質とアミノ酸液は、血液製剤や脂肪乳剤と同様に細菌の培地になるため、輸液セットの24時間ごとの交換が必要」「経管栄養剤の投与容器の清潔保持は大切なことで、次回使用時まで0.01%次亜塩素酸ナトリウムへ浸漬する必要がある」など、すぐにも医療現場で役立つ内容でした。

今後モ－CT（感染対策チーム）が中心となって、「安全で衛生的な病院環境の提供」に取り組んでいきたいと思えます。

（ICT委員）  
／医療技術部長  
・薬剤室顧問  
田中照夫

細木病院

## 秋の糖尿病ウォーキング開催

10月22日、秋の糖尿病ウォーキングが開催されました。当院受診中の糖尿病患者さんに、運動、糖尿病食、血糖値の変動を体験し、運動や栄養などに関する理解を深めていただくこと、また患者さん同士の交流による情報交換の場とすることを目的に、春と秋の年2回開催しています。今回は、患者さん8名、スタッフ20名の計28名で牧野植物園を散策しました。



当日は、しとしとと秋の小雨まじりのお天気でした。傘をさしてのウォーキング決行となりました。雨粒を受けて輝きを増した植物はとても趣深く素敵でした。今回は、万歩計をつけてのウォーキングに挑戦し、参加者の皆さんからは、「歩数に対する消費カロリーの目安になった」との感想が聞かれました。簡単ではありますが、視覚的にも味覚的にも大変満足していくものでもありますが、「ただ歩くだけでは飽きそう」という心配を解消してくれるのが万歩計です。歩数カウントで運動量の目安になるのはもちろん、最近ではモチベーションを高めるためのイベントにもなっています。興味をお持ちになられた方は、ぜひお気軽に内科外来までお問い合わせください。

（新2病棟看護師）  
森本真由美

三愛病院

第10回三愛フェア

「糖尿病の理解を深めよう」開催!!

11月29日に、三愛病院 食と管理栄養士の話で毎年恒例の「三愛フェア」が開催されました。今年には昨年引き続き、「糖」の理解を深めようをテーマに、外来患者さんや地域の多くの方に参加していただきました。



第1部では、昨年好評だった「500kcal 弁当の試食」と運動手帳、薬剤師から「糖尿病とくすり」、臨床検査技師から「検査報告書を見てみよう! グラフもね!」、看護師から「糖尿病合併症とフットケア」と、それぞれの専門領域のお話をさせていただきました。皆さん熱心に聞いておられました。

第2部では、理学療法士から「簡単な運動の種類と運動手帳」、薬剤師から「糖尿病とくすり」、臨床検査技師から「検査報告書を見てみよう! グラフもね!」、看護師から「糖尿病合併症とフットケア」と、それぞれの専門領域のお話をさせていただきました。皆さん熱心に聞いておられました。



第3部では、深田順一院長より「糖尿病で誤解されやすいこと」について講演がありました。一方的な講義ではなく、質問を受けた

(外来看護師) 養指導士 濱名郁里

細木病院

老人デイケアゆうゆう

おかげさまで、開所20周年を迎えました!!

老人デイケアゆうゆうは、おかげさまで12月1日に開所20周年を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご愛顧の賜物と、心より感謝申し上げます。

開所20周年に合わせて、先月、床が全面張り替えられ、見違えるように明るくなったフロアを会場に、開所記念日当日は、栄養管理室とエームサービス株式会社が心を込めて作ってくださった「皿鉢料理」が華やかに並びました。また、ステークヤにぎり寿司の実演、パティシエによる大きなケーキのカットサービスのほか美しく盛り付けられたデザートなどの豪華なメニューを、利用者さんに召し上がっていただくことができました。さらに、午後からは「NPO法人唄と踊りの夢一座」による歌謡ショーを観賞し、大いに盛り上がった一日となりました。

(主任看護師) 下元由実

仁生会

# 第2回細木病院グループ職員作品展覧会開催



『影法師の親子』 島中豊人 (第70回県展入選作品)

昨年引き続き、11月3日～5日に、細木病院新館地下高行記念講堂において、第2回細木病院グループ職員作品展覧会が開催されました。

今回は、仁生会本部、細木病院、細木ユニテイ病院、東部グループ等の職員から、写真26点、陶芸9点、手工芸9点、書道1点、俳句3点、華道5点、絵画6点、書籍2点の合計61点の作品が展示されました。作品の中には今年の県展入賞作品もあり、延べ566名の職員や患者さんたちが鑑賞に訪れました。また、3日の文化の日には、茶道に心得のある職員から、抹茶のおもてなしも振る舞われました。

細木病院

## 『五・七・五』の言葉に医療安全を込めて

厚生労働省では、毎年11月25日を含む1週間（今年は11月20日～26日）を「医療安全推進週間」としており、細木病院でもこの時期に合わせて例年、医療安全の取り組みを行っています。

今年度は、職場の「時計合わせ」と「医療安全川柳」の募集を実施しました。「医療安全川柳」は、各部署、職員に医療安全について考える機会を持ってもらうとともに、院内掲示をして職員や患者さんへの啓発につなげようと企画しました。

川柳本来の良さを生かし、思わず「クスッ」と笑ってしまったり、心が「ホッ」と和んだり、はたまた「ドキッ」としてしまう作品が集まりました。

細木病院

## 小高坂双葉園の園児たちから感謝の花束



勤労感謝の日に合わせて、小高坂双葉園の園児たちが細木病院を訪問。堀見忠司院長、尾崎信三



外科部長、島崎真弓小児科医師に「いつもありがとうございます」と感謝の花束が贈られました。



- |   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| <p>優秀賞</p> <p>慣れてきた<br/>その判断で<br/>ミスをする<br/>医事課</p> | <p>優秀賞</p> <p>名前はね<br/>信じちゃだめよ<br/>名乗るまで<br/>けまふゆと</p> | <p>委員長賞</p> <p>何か変<br/>その直感が<br/>ミス防ぐ<br/>ゆず</p>    | <p>病院長賞</p> <p>いけるね<br/>きれいにしよう<br/>顔より手<br/>トランプ</p> |
| <p>佳作</p> <p>大丈夫？<br/>ネームバンドを<br/>もう一度<br/>新2病棟</p> | <p>佳作</p> <p>『まあいいか』<br/>ミスにつながる<br/>落とし穴<br/>外来</p>   | <p>佳作</p> <p>指さして<br/>確認してから<br/>針さして！<br/>片岡 健</p> | <p>優秀賞</p> <p>報・連・相<br/>チームをつなぐ<br/>栄養素<br/>ぼこま</p>   |

## 細木ユニティ病院

### 音楽療法コンサートのご案内

音楽には人の心を癒し元気づける力があります。音楽療法は、音楽の持つ力を活用しながら、心身の健康維持・増進、生活の質の向上を促進する療法です。

細木ユニティ病院では、月2回ほど、S館6階で音楽療法コンサートを開催しています。

無料で公開していますので、一般の方もお気軽にお越しください。

\*駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。

**第370回 ◆ 初舞**  
1月14日(土) 午後2時  
出演：花柳寿延弥、伝統文化子供教室他

**第371回 ◆ 馬頭琴・ホーミーコンサート**  
1月20日(金) 午後2時  
出演：岡林立哉

いの町在住の日本で数少ない馬頭琴・ホーミー奏者。馬頭琴は楽器の棹の先端部分が馬の頭の形をしているため、日本では馬頭琴と呼ばれますが、モンゴルを代表する伝統的な弦楽器です。ホーミーは高音と低音の2つの音を同時に発声するモンゴルの伝統的な歌唱法です。馬頭琴の柔らかな音色とホーミーの不思議な歌声をぜひお聴きください。



老人日常生活用具給付事業という事業があるの

## ご存じですか!?

ソーシャルワーカーからのミニ情報

### 老人日常生活用具給付事業について



をご存じでしょうか？  
自宅でも生活しているおむね65歳以上の方で、心身機能の低下に伴い配慮が必要な方に、日常生活の便宜を図るための生活用具の給付を行うものです。例えば、高知市の給付対象は、歩行支援用具（玄関用踏台、手すりなど）、入浴補助用具（滑り止めマットなど）、防火用品（電磁調理器、自動消火器、火災警報器）、徘徊探知機（位置検索機能付の携帯端末機器）です。また、介護保険の要

介護認定で非該当となつた方でも入浴補助用具、歩行支援用具（手すり、シルバーカーなど）の給付の対象となる場合があります。費用は所得や品目に応じて一部負担が必要な場合があります。

詳しい内容等につきましては、細木病院患者サポート室または各市町村の担当窓口までお問い合わせください。

（地域連携推進センター 患者サポート室 下川瑠奈）

あなたとあゆむ

## 積善会ニュース NO.100

### 有限会社 積善会

〒780-0926 高知市大膳町 5-6 細木ビル 5F  
TEL : 088-873-0146  
FAX : 088-873-0147

### 《売店》

細木病院 新館地下  
088-822-7211(代)/内線1610  
三愛病院 1階  
088-845-5291(代)/内線260

### 細木病院・三愛病院 売店にて好評販売中!!

冬物衣料を取り揃えています  
チュニック・ベスト・ズボンなど



各種 1,000円(税込)~

ブランケット・円座など



### 年始のご挨拶に! 年賀はがき 各種 販売中!!

ディズニー、ハローキティ、いろいろ、無地、インクジェットなど...  
ご予約受付中です。



年賀状  
絵入寄付金付き  
(高知県版)57円

### 年末好評の海産物もご注文受付中!!

今年も厳選素材をたっぷりお届けします。

寒い冬には鍋を囲み、

家族みんなで暖まりませんか?

ポロっと取れた蟹の身から、カニの出汁がじゅわ~と出て、たまらなく美味しい!



有積善会がお届けするインターネットショップ!  
Zenショップが新しくなりました。

新製品も続々登場!!  
ぜひ一度ご覧ください。



<http://store.shopping.yahoo.co.jp/zen-shop100>

# 外来担当医表



平成 29 (2017) 年 1 月 予定

じんせい平成28年12月号 (No.360)

診療科	月				火				水				木				金				土			
	A	M	P	M	A	M	P	M	A	M	P	M	A	M	P	M	A	M	P	M	A	M		
総合診療科	堀	見	丸	山	中	村			堀	見			高	橋			山中・丸山 (交代)	堀	熊	見	谷			
一般内科	熊猪	谷狩	細弘	木瀬	松田 (丸山)		原		高橋 (原)	菅猪	高知大 菅猪教授	弘 (松村)	瀬	松猪	田狩	松田	弘	瀬	原	担当医 (2名)				
呼吸器内科	白	神	小 (せき外来)	林	小	林			白	神			白	神			小	林	白神 (弘瀬)					
消化器内科	原				中	内 (原)			原				(高橋)	中	内			中	内					
循環器内科	高知大 瀬尾教授				山	中			山	中			松	村	高知大 松村教授	杉	浦	谷	岡					
糖尿病・ 内分泌内科			西	岡	丸	山	熊谷 田口 (甲状腺外来)		西	岡	西	岡	篠	原	篠	原	西	山	西	山				
糖尿病センター	(熊谷)			中	村			西	岡	(西岡)	中	村	中	村	(篠原)				(熊谷)					
腎臓内科								(西岡)											高知大 寺田教授					
内視鏡センター	中	高	内	橋	中	原	内	白	高	橋	神	原	中	内	耕	吉	中	原	中	内	中	内		
外科	上	地	尾	崎	尾	崎	堀	見	上	地	高知大 藤枝		尾	崎	高知大 坂本 (小児外科)	上	地	高知大 花崎教授	尾	崎				
乳腺・甲状腺				尾	崎																			
おしりの外来	(堀見)								(堀見)	上	地													
緩和ケア科 (完全予約制)					安	藤	安	藤					安	藤	安	藤	安	藤	安	藤	安	藤		
脳疾患センター (脳神経外科)	栗	坂	(手術)		栗	坂			高知大 上羽教授				栗	坂			栗	坂			栗	坂		
整形外科	1診	北	岡	担当医	北	岡	杉	村	山	川	杉	村	担当医	北	岡	高知大 池内教授 予約のみ	北	岡	北	岡	喜	安		
	2診	山	川	武	政	杉	村		杉	村			杉	村	杉	村	山	川	山	川	山	川		
小児整形外科																			山	川				
小児科	1診	中	岡	新	井	新	井	新	井	新	井	中	岡	新	井	細	川	新	井	中	岡	新	井	
	2診	細	川	中	岡	新	井	中	岡	高知大 医師	高知大 医師	細	川	細	川	中	岡	中	岡	細	川	中	岡	
神経小児科 (予約制)				細	川																			
小児こころの外来 (完全予約制)					島	崎	島	崎									島	崎	島	崎	島	崎		
耳鼻咽喉科		楯	楯		楯	(手術)			楯	楯			楯	楯			楯	楯			楯	楯		
泌尿器科					蘆	田							井	上							安	藤		
放射線科		耕	崎						耕	崎			耕	崎			耕	崎						
セカンドオピニオン外来 (完全予約制)				(細木)																	(栗坂)			
健康管理センター (健康・人間ドック)	森	下			森	下			森	下	森下・弘瀬		森	下	森下・弘瀬		森	下	森	下				
乳がん	尾	崎			上	地							上	地					尾	崎				
子宮がん					濱	脇																		
細木ユニティ病院	再診	吉	川	吉	岡	吉	岡	弘	井	吉	岡	弘	井	岡	村	吉	川	弘	井	吉	川	吉	岡	
精神科					岡	村	岡	村	岡	村	岡	村	岡	村	岡	村	吉	川	弘	井	吉	岡	吉	岡
心療内科	新患			吉	川	弘	井	岡	村	岡	村	吉	川	吉	岡	吉	岡	弘	井	吉	岡	弘	井	
内科		松	田						松	田					岡村 (漢方)	松	田	松	田					
三愛病院	1診	深	田	小	野	寺	深	田	細	木	坂	本	1診	中	川	中	川	高知大 青	高知大 山	高知大 田	坂	本		
	2診	上	村	篠	原	篠	原	小	野	寺	篠	原	高知大 松	高知大 上	高知大 村	深	田	上	岡	高知大 辻	上	岡		
内視鏡		小	野	寺				高知大 石原	高知大 浦木			小	野	寺										
小児科		橋	詰					高知大 石原	高知大 浦木			橋	詰		橋	詰			橋	詰			橋	詰
耳鼻咽喉科		市	川					市	川	市	川	市	川	市	川	市	川	市	川	高知大 池永	市	川		
レディース外来					高知大 相	高知大 良			高知大 相	高知大 良			高知大 相	高知大 良			高知大 相	高知大 良						
整形外科		高知大 五十嵐			高知大 南場					森	田			森	田			森	田			高知大 泉		
皮膚科																					高知大 池田			
形成外科(美容)		三	好		三	好				三	好						三	好			三	好		
もの忘れ・不眠外来 (予約制)																					高知大 須賀			
放射線科		岩	井					岩	井	岩	井	岩	井	岩	井	岩	井	岩	井	岩	井	岩	井	
健診室		担	当	医				担	当	医			担	当	医			担	当	医				
日高クリニック	診療科	小児科・内科	整形外科		松	本	松	本	休診		松	本	松	本	松	本	松	本	AM 整形外科	PM 松				

★内科初診時は、基本的に専門の内科ではなく、総合診療科または一般内科での診察となります。



## 細木病院

第一次救急医療施設(救急告示病院)

〒780-8535  
高知市大膳町37  
☎822-7211(代)

予約電話  
873-3806  
ただし、小児科は  
822-7211

【健康管理センター】  
予約電話  
822-7264

( )のドクターは兼務です。

**細木ユニティ病院**

★初診の方は予約制です。  
(8:30以降に外来まで、お電話でご予約ください。)

〒780-8535高知市西町100  
☎802-3366(代)

**三愛病院**

★小児科の受付は、月・水・木・金は午後5時30分までです。  
(火曜日は午後5時で受付終了)

〒781-8136  
高知市一宮西町1-7-25  
☎845-5291(代)

**日高クリニック**

〒781-2153  
高岡郡日高村本郷滝ノ前7  
☎0889-24-7785(代)

発行人 細木秀美  
印刷所 株式会社高知新聞総合印刷  
〒780-8535 高知市大膳町37  
☎(088)822-7211



仁生会のホームページへ  
<http://jinsei-kai.c.ooco.jp/>



仁生会は、国の次世代育成支援一般事業主認定と高知県次世代育成支援企業の認証を受けています。